

令和 2 年 7 月 1 7 日

保護者 様

柏市立柏第五小学校
校長 大 越 章 正

学校内に新型コロナウイルスの感染源を作らないために
保護者の皆様へのお願い

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、今朝の新聞報道に「児童生徒も3校休校に」という記事がありました。近隣市で教員や児童における新型コロナウイルスの感染が確認され、学校の臨時休業を余儀なくされる事態が起ってききました。

つきましては、下記の3点を徹底することにより、学校内に感染源を作らないようにしたいと考えておりますので、改めてご協力をお願いします。

また、裏面の「新しい生活様式」の実践例をご家庭でも参考にしてください。

記

1 毎日（朝・夕）の体温測定と健康状態のチェック

→発熱や風邪症状がみられたら自宅で休養してください。

（同居家族に同様の症状がみられた場合も慎重に判断してください）

2 マスクの着用

→熱中症に気をつけながら、マスクを正しく着用することを継続します。忘れたり、壊れたりした場合に予備の「布マスク」を配付しますのでランドセルに常備するようにしてください。配付方法については、本日、すくすくメールでお知らせします。

3 石けんによる手洗いの徹底

→登校直後、外から教室に入るとき、せきやくしゃみ・鼻をかんだとき、給食の前後、掃除の後、トイレの後、共用のものを触ったときの手洗いを徹底します。

※手指用アルコール消毒液は、流水での手洗いができない際に補助的に使用することにします。（国・県のガイドライン参照）

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを**着用する。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意**する。
 - 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）**
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成